

南駿河湾地域海洋再生可能エネルギー第3回勉強会の開催について

1 趣旨

国は、海洋再生可能エネルギーの実用化に係る課題を抽出し解決策を見出すため、平成 24 年度を目途に実証フィールドを公募し、平成 25 年度に場所選定を行う予定であり、静岡県も 9 月議会で、本格的に海洋再生可能エネルギーの活用について検討を進めることを表明した。

市では、県や地元自治体、漁業関係者等とともに、南駿河湾の海洋再生可能エネルギーの可能性や実証フィールドの具体的な範囲、事業実施時の漁協関係者の関り方などについて学ぶ勉強会を実施している。

当勉強会も、第 1 回目の東大木下教授及び東海大田中教授による講義と第 2 回目の東海大学の施設見学に続き、第 3 回目の開催となる。

今回の勉強会は、海洋再生可能エネルギーに関して、最も重要となる漁業関係に係る分野の事例に詳しい専門の教授をお招きして、漁業調整を主なテーマとして実施する。

2 勉強会概要

日 時	平成 24 年 12 月 7 日（金） 16:00～18:00
場 所	牧之原市史料館 2 階
内 容	■挨拶 牧之原市長 西原茂樹 （16:00～） ■静岡県エネルギー政策課 （16:05～） ・ 県のエネルギー政策の方針と海洋エネルギー利用について ■静岡県水産資源課 （16:20～） ・ 駿河湾の漁業権について ■(社)海洋産業研究会常務理事 中原裕幸 （16:40～） ・ 海洋エネルギー利用における漁業協調について ■意見交換 （17:30～）